

各都道府県知事 殿

独立行政法人大学入試センター理事長

山 本 廣 基

(公印省略)

大学入学共通テストの記述式問題の採点に関する
準備事業への御協力のお願について (依頼)

平素より大学入試センター試験の実施に関し、御理解、御協力を賜り厚く御礼申し上げます。大学入試センターでは、令和2年度(2020年度)からの大学入学共通テストの導入に向け、平成30年度に実施した試行調査の結果を踏まえ、記述式問題の採点に関する準備事業を実施します。

本準備事業につきましては、「大学入学共通テストの記述式問題採点に関する準備事業への御協力のお願について(事前周知)」(平成31年4月4日付け事務連絡)により事前にお知らせしたところですが、大規模な記述式問題の採点を限られたスケジュールの中で円滑に実施するために、高等学校及び中等教育学校(以下「高等学校等」という。)の協力を得ながら、具体的な答案を活用して採点過程を検証し、その改善を図ることを目的としています。

このたび、私立の各高等学校等に対し、別添のとおり、本準備事業に御参加(御協力)いただける学校の募集について、依頼させていただきました。

各学校から御回答をいただいた後、当センターにおいて調整を行い、御参加いただく各高等学校等に対し、参加校決定の御連絡等をお送りさせていただきますとしております。

本件連絡先

独立行政法人大学入試センター
新テスト実施企画部実施方法第一グループ

電話：03-5478-1237(直通)

FAX：03-5478-1682

メール：monitor@cen.dnc.ac.jp

入試セ実一第5号
令和元年5月28日

各私立高等学校長
各私立中等教育学校長 殿

独立行政法人大学入試センター理事長

山 本 廣 基
(公印省略)

大学入学共通テストの記述式問題の採点に関する
準備事業への御協力のお願について (依頼)

平素より大学入試センター試験の実施に関し、御理解、御協力を賜り厚く御礼申し上げます。大学入試センターでは、令和2年度(2020年度)からの大学入学共通テストの導入に向け、平成30年度に実施した試行調査の結果を踏まえ、記述式問題の採点に関する準備事業を実施します。

本準備事業につきましては、「大学入学共通テストの記述式問題採点に関する準備事業への御協力のお願について(事前周知)」(平成31年4月4日付け事務連絡)により事前にお知らせしたところですが、大規模な記述式問題の採点を限られたスケジュールの中で円滑に実施するために、高等学校及び中等教育学校(以下「高等学校等」という。)の協力を得ながら、具体の答案を活用して採点過程を検証し、その改善を図ることを目的としています。

ついては、本準備事業への御協力(協力校の募集)についてお願いしたいので、各高等学校等におかれては、別紙1の「大学入学共通テストの記述式問題の採点に関する準備事業の概要」及び別紙2の「大学入学共通テストの記述式問題の採点に関する準備事業協力校の選出方法等」を御参照の上、本準備事業への御参加(御協力)を希望される場合は、令和元年6月28日(金)までに電子メールにて御回答くださるよう、よろしくお願い申し上げます。

その後、当センターにおいて調整を行い、御参加いただく各高等学校等に対し、参加校決定の御連絡等をお送りさせていただきますとしております。

本件連絡先
独立行政法人大学入試センター
新テスト実施企画部実施方法第一グループ
電話：03-5478-1237(直通)
FAX：03-5478-1682
メール：monitor@cen.dnc.ac.jp

大学入学共通テストの記述式問題の採点に関する準備事業の概要

事項	摘要
1. 趣旨	平成 30 年度試行調査を踏まえ、大規模な記述式問題の採点を限られたスケジュールの中で円滑に実施するために、高等学校等の協力を得ながら、具体的答案を活用して採点過程を検証し、その改善を図る
2. 目的	以下の点について検証し、採点に関する一連の過程の改善を図る <ul style="list-style-type: none"> ・ 大学入試センターと採点事業者との役割分担や連携のための運営の在り方 ・ 採点者への事前研修の在り方 ・ 採点に関する各過程及び全体のスケジュールの在り方
3. 実施期日	令和元年 (2019 年) 11 月 11 日～25 日の期間内で本準備事業に協力する高等学校等 (以下「協力校」という。) が任意の日時で実施 (実施は教育課程の内外を問わない)
4. 実施科目、 解答時間	「国語」「数学 I」の記述式問題 (「数学 I」は必要に応じてマーク式も出題) 事前準備、解答時間及び解答後の答案等回収を含め 1 科目当たり 50 分以内の予定 ※ 解答後の参加者本人による解答結果の確認は行いません。また、問題冊子は回収します。
5. 実施規模	国公私立全体で各科目 1 万人規模
6. 参加対象者	高等学校第 1 学年の生徒 (中等教育学校後期課程の相当する学年を含む) ※ 第 1 回目 (令和 3 年 (2021 年) 1 月) の大学入学共通テストの受験対象とならない生徒を参加対象とするため
7. 参加科目	「国語」又は「数学 I」のいずれか一方に参加
8. 実施体制	本準備事業に参加する各協力校が、大学入試センターが送付する実施マニュアル等に基づき実施
9. 実施会場	本準備事業に参加する各協力校
10. 監督者等	本準備事業に参加する各協力校の教職員

※ 本準備事業では、採点に関する一連の過程を検証するものであることから、各協力校への採点結果の提供等はありません。

各協力校に対しては、本準備事業実施後、当センターが実施した過去の試行調査 (記述式問題) の問題、正解及び出題のねらい等を収録した「大学入学共通テストの記述式問題関係基礎資料 (仮称)」を送付する予定です。

大学入学共通テストの記述式問題の採点に関する準備事業協力校の選出方法等

はじめに

大学入学共通テストの記述式問題の採点に関する準備事業（以下「準備事業」という。）の実施に当たり、準備事業に御協力（御参加）いただく私立の高等学校及び中等教育学校（以下「高等学校等」という。）については、大学入試センターが各高等学校等から直接参加希望を募った上で、参加者数のバランスの観点から必要が生じた場合には、調整をさせていただくこととします。

1 基本的な考え方

- (1) 私立の高等学校等については、「国語」又は「数学Ⅰ」のいずれか1科目に応募していただくこととします。
- (2) 本準備事業において必要な参加者数（国公私立全体）として、各科目それぞれ全国で約1万人を募集することとしています。
- (3) 第1回目（令和3年（2021年）1月）の大学入学共通テストの受験対象とならない生徒を参加対象とするため、高等学校第1学年の生徒を参加対象とします（中等教育学校後期課程についてもこれに相当する学年。以下同じ。）。

2 選出方法

- (1) 実施科目、対象学年及び1校当たりの参加者数は下表のとおりです。

実施科目	「国語」又は「数学Ⅰ」のうちいずれか1科目
対象学年	高等学校第1学年の生徒
参加人数	上限300人程度（下限なし）

- (2) 国公私立全体で約1万人の募集人数のうち、3,000人程度を私立・国立高等学校等の募集人数とします。仮に参加希望が募集人数を上回った場合には、当センターにおいてランダム抽選により協力校を決定させていただきます。何卒御了承ください。

3 申込方法

- (1) 「大学入学共通テストの記述式問題の採点に関する準備事業協力校申込票」（様式）にお取りまどめいただき、令和元年6月28日（金）までに下記メールアドレスまでにお申込みくださるようお願いいたします。なお、下記「申込票掲載URL」にアクセスしていただくと、「大学入学共通テストの記述式問題の採点に関する準備事業協力校申込票」（様式）のExcelファイルが掲載されていますので、これをダウンロードして御利用ください。

申込票掲載URL：<https://www.primanage.jp/>

ログインID：saiten2019

パスワード：saiten1911

申込先メールアドレス：monitor@cen.dnc.ac.jp

【裏面に続く】

- (2) メールにてお申込みいただいた日から3日以内（土日祝日除く）に、当センターからお申込みを受け付けた旨のメールを返信しますので、御確認ください。

4 その他御留意いただきたい事項

(1) 問題の守秘

本準備事業で使用する問題の内容が外部に漏れることのないよう、参加者に対し、口外したり SNS 等に掲載したりしないように周知徹底をお願いいたします。

(2) 受験上の配慮を必要とする場合

受験上の配慮が必要な生徒の参加希望がある場合には、随時、大学入試センターに御相談ください。